

令和6年度 生徒募集要項（推薦入学）

文部科学省指定農業経営者育成高等学校

兵庫県立播磨農業高等学校

〒675-2321 兵庫県加西市北条町東高室 1236-1

TEL (0790) 42-1050

1 学科別募集定員

学 科	類 型	学 級	募集定員	推薦入学許可人数
農業経営科	【作物・農業機械】【野菜】	1	40名	各学科の募集定員の50%以内
園 芸 科	【果樹】【草花デザイン】	1	40名	
畜 産 科	【酪農】【肉畜】	1	40名	

◎ 学科ごとに募集する。

◎ 各学科の類型は、第2学年より編成する。

2 スクールポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- (1) 専門性の高い農業教育と実物大教育による実践的・体験的な学びを通して、専門的知識や技能を修得し、兵庫の農業を支える農業経営者として挑戦し自立する生徒を育成する。
- (2) 体験活動を通して、自己肯定感や責任感、勤労観、職業観を育み、主体的に考え行動し、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。
- (3) 地域や社会の課題を自分のこととしてとらえ、地域の担い手として積極的に貢献しようとする生徒を育成する。
- (4) 主体性やチャレンジ精神を持ち、農業に関する知識・技能を基盤として、国際社会で活躍・貢献する意欲・態度を育成する。
- (5) 寄宿舎教育を通じて、自立心、自律性、協調性、責任感、コミュニケーション力を育成する。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- (1) 農業の生産・経営に関する基礎的知識・技術を学ぶため、営農形態別による専門性の高い授業を展開する。
- (2) 社会の変化に柔軟に対応できる能力を育成するために地域連携を進め、地域の人的・物的資源を活用した課題探求型の学びを展開する。
- (3) 生徒一人一人が持つ農業に関する興味や関心、多様な進路に対応した選択科目を設定する。
- (4) 基礎・基本の確実な定着のため、習熟度別・少人数授業や個に応じた学習指導等を行い、わかる授業を展開する。
- (5) ICT機器を活用し、情報活用・情報発信能力の育成と情報モラルを高める学びを実現する。

○アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- (1) 兵庫の農業を支える農業経営者やスペシャリスト、地域を担う職業人になるために、常に学び続ける意思や意欲がある生徒を募集する。
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識が身に付き、豊かな人間性を磨くために互いに切磋琢磨できる生徒を募集する。
- (3) 学級活動、生徒会活動、部活動、学校農業クラブ活動等で主体的に活動できる生徒を募集する。

3 通学区域 兵庫県下全域

4 出願資格・推薦基準

- (1) 令和6年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 兵庫県内に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人という。）とともに居住している者。ただし特別の事情がある場合は、事前に入学志願承認申請を行い、その承認を得た者であること。
- (3) 上記(1)(2)に該当し、本校を第1志望とする者のうち、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者。
 - ア 当該学科を志願する動機・理由が明白かつ適切であること。
 - イ 当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

5 出願手続

- (1) 提出書類等志願者は、以下の書類及び入学考査料を、出身中学校長を経て本校校長に提出する。
 - ア 推薦入学願書・受検票（本校所定のもの）
※入学考査料（2,200円）相当額の兵庫県収入証紙を購入し、入学願書の所定の欄に貼り付ける。
 - イ 面接調査票（本校所定のもの）
 - ウ 写真票（本校所定のもの）
※写真は縦40mm、横30mmで上半身無帽、正面向きのもの1枚をのり付けする。
 - エ 住民票記載事項証明書（過年度卒業者のみ必要。）
 - オ 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
 - カ 本校校長が発行した入学志願承認書（特別の事情のある者のみ必要。）
 - キ 推薦書（中学校長が作成する）
 - ク 調査書（中学校長が作成する）
- (2) 出願期間 令和6年2月2日（金）から2月6日（火）まで。（土・日曜を除く。）
※郵送による出願も認めるが、その場合は配達日指定（2月2日（金）又は2月5日（月））の簡易書留にしなければならない（封筒表面に「願書在中」と朱書きすること。）。また、受検票の送付用として344円分の切手（速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手。）を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒（12cm×23.5cm）を同封する。
- (3) 受付時間 9:00～16:30（2月6日（火）は9:00～12:00。）

6 面接・小論文（作文）

推薦入学を志願する者に対して面接及び小論文（作文）を実施する。

- (1) 期 日 令和6年2月15日（木）
- (2) 場 所 兵庫県立播磨農業高等学校
- (3) 実施時間表

9:00	9:10～9:30	9:40～10:30	10:30～10:45	10:50～
集 合	諸連絡	小論文（作文）	諸連絡	面 接

- (4) 当日持参するもの 受検票、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム）、腕時計、上履き、靴を入れる袋、水筒、昼食（面接待機中に水分補給、昼食をとってもよい）

7 合格者発表

- (1) 日 時 令和6年2月20日（火）14:00～15:00
※電話による問い合わせには一切応じない。各中学校長あてに文書で通知する。
- (2) 場 所 兵庫県立播磨農業高等学校
※合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができない。

8 「新入生の手引」受領・入学者説明会等について

(1)「新入生の手引」の受領

- ① 日 時 3月19日(火) 10:00～11:00 (学力検査合格者発表時)
- ② 場 所 農園管理棟1F
- ③ 内 容 「新入生の手引」等の受領、実習服の採寸
- ④ 備 考 必ず受検票を持参し、合格者本人が来校すること。万一、病気などで来校できない場合は、すみやかに連絡すること。(TEL 0790-42-1050 平日 9:00～16:30)

(2)入学説明会

- ① 日 時 3月22日(金) 受付 13:00 開始 13:30～終了予定 17:00
- ② 場 所 本校体育館
- ③ 内 容 ・学校からの説明、書類の提出(授業料等納入関係書類等)
・制服等の採寸
- ④ 備 考 ・受検票、「新入生の手引」等の入った封筒、上履き、下足袋、印鑑、筆記用具を持参すること。
・必ず、保護者同伴で出席すること。

(3)物品購入費・諸会費・寮費等の納入について

入学者の物品購入費(制服、体操服、実習服、教科書、副読本等)、諸会費、寮費等などの納入については入学式前日に行います。必要費用については「新入生の手引」にてお知らせいたします。令和6年度の入学生の費用は現在未定ですが、参考までに下記に令和5年度の金額を掲載します。

(参考) 令和5年度入学生諸費用の内訳

準備(持参)する日	項目	男子	女子
4月10日(月)	物品 制服 他	89,450 円	(通学生) 102,750 円 (入寮生) 117,350 円
	入学料他諸会費	100,000 円	(通学生) 50,000 円 (入寮生) 100,000 円
	BYOD 端末購入費	69,600 円	
	教科書代金	(音楽Ⅰ選択者) 17,594 円 (美術Ⅰ選択者) 18,309 円 (書道Ⅰ選択者) 17,625 円	

9 玉丘寮について

本校では文部科学省指定の農業経営者育成高等学校として寄宿舎教育を実践している。入寮については、「義務入寮」と「目的入寮」がある。

(1)義務入寮について

- ①第1学年男子生徒は全員、義務入寮とする。
- ②義務入寮期間は概ね4月から10月下旬までの期間とする。
- ③義務入寮では、寮の日課を通して規則正しい生活習慣や学習習慣を整え、自立心、自律性、協調性、責任感、コミュニケーション力を育み、集団生活での責任や役割を果たすことを目的とする。

(2)目的入寮について

- ①全学年女子生徒及び義務入寮を終了した男子生徒で入寮を希望(継続)する者を対象とする。
- ②目的入寮を希望する生徒は、義務入寮の目的に加え、入寮する明確な目的があることを条件とする。
目的入寮希望者には面談等を実施して、選考の上、許可する。

③目的入寮希望者の入寮する明確な目的とは、部活動や農場等での農業学習、課題研究等で専門的な知識・技能を向上させ、その実践能力や成果をあげるために入寮し、自主的な活動を行いたい等の目的をさす。

④目的入寮に合致しない生徒は、遠方であっても退寮となる。

ア) 寮生活において規則等を守れず、集団生活での責任や役割を果たしていない。

イ) 部活動を途中で退部したり、活動実績を残したりしていない。

ウ) その他

⑤寮の収容人数の関係から、加西市及び以下の近隣地域は目的入寮できない。また女子生徒の目的入寮については学年当たりの上限人数があり、希望通りにいかない場合もある。

近隣地域：北播…小野市、三木市、加東市、西脇市 東播…加古川市、高砂市、加古郡、明石市 西播…姫路市の一部、神崎郡 神戸…神戸市の一部
--

(3) 寮生活全般について

①寮生は、平日は校内の寮から登下校するが、休日や長期休業中は原則自宅へ帰省させます。

②寮生活の規則を守れない場合は、教員が生活指導を行います。

③発熱等の体調不良や生徒指導の観点から、夜間や休日でも家庭連絡を行い、送迎を依頼することもあります。